

さい石だより

2026年 第116号
静岡県砕石業協同組合
静岡市葵区末広町110
TEL<054>271-2618
FAX<054>271-2621
E-mail saiseikigyoyou@cy.tnc.ne.jp
<https://shizuoka-saiseiki.jp>

第二十六回通常総会

役員選挙のほか令和八年度事業計画等を審議

静岡県砕石業協同組合の第二十六回通常総会を、令和八年五月二十九日、静岡市産学交流センターで、開催いたしました。議事に先立ち、理事長表彰があり、優良事業所として二葉建設㈱（東山工場と土屋建設㈱）が、長期勤続従事者として和田朋広氏（㈱山本建材）がそれぞれ表彰されました。

理事長表彰受賞の皆様、
おめでとうございます！



立岩理事長

相澤一寿様
（二葉建設㈱）

山本宏治様
（土屋建設㈱）

和田朋広様
（㈱山本建材）

役員選挙

総会では任期満了に伴う役員選挙が行われ、川村靖氏（㈱カワムラ）が新たに理事長（代表理事）に就任されたほか、次の十一名の顔ぶれとなりました。今後二年間の任期の間、皆様よりしくお願いいたします。

理事長	川村 靖	（㈱カワムラ）
副理事長	三高一	中部採石工業㈱
副理事長	勝間田慶喜	二葉建設㈱
理事	立岩 康男	立岩石材興業㈱
理事	木村 信太郎	木村土木（株）
理事	井上 光由	静岡工業㈱
理事	後藤 真典	㈱後藤
理事	山本 雅也	（㈱山本建材）
理事	楠木 昭久	SKマテリアル㈱
理事	外山 明寿	三ヶ日採石㈱
専務理事	桑原 裕明	砕石業協同組合

川村 靖 新理事長 就任あいさつ



このたび、理事長を拝命した川村 靖 と申します。前理事長の立岩康男様には、これまで七年間に渡り、組合のリーダーとして御尽力されたことに、深く感謝申し上げます。私は、年齢的には四十代半ばで、まだまだ若輩者ですが、組合の理事として既に十五年ほど勤めており、組合の状況は承知しているつもりです。また、最近、組合の技術運営委員長として、組合員各社の実務者の方々とも親しく交流しております。人からは「聞き上手」とよく言われますので、理事長としても組合員の皆様の御意見や御要望をよく聞き、調整を図っていきたいと思います。皆様の御協力や支えを頼りに、今後も組合を良くしていきたいと考えておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

立岩前理事長 退任謝辞



令和元年度から理事長として、七年間、皆様にお世話になった。就任から約四年間は新型コロナウイルスによるロックダウン等で組合活動も思うように出来なかった。コロナ禍が終息後、最近の二年間は、ようやく行政との意見交換会や要望活動も積極的に行い、組合員の皆様の思いや声を、当局に伝えられるようになったと感じている。新理事長の川村氏は四十代で、世代交代もできた。公共事業の減少や諸物価の高騰など非常に困難な時代であるが、私も引き続き理事として、川村理事長を支えていく。

静岡県交通基盤部

羽田充明技監祝辞要旨

皆様におかれましては、日ごろから本県の建設行政の推進に深い御理解と御協力を賜り、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。砕石業は、道路や河川・砂防、港湾等の公共工事を骨材の提供で支えており、県土の発展と安全確保の基盤作りには、皆様方による良質な骨材資源の安定的供給が欠かせないものです。県内各地では、昨年、一昨年と台風接近に伴う大雨の影響で土砂災害が発生し、今後も気候変動による水災害の頻発化・激甚化が懸念されています。皆様には事業場内における防災対策はもとより、日頃の安全対策等に引き続き御配慮いただき、地域との共生を図りながら、県土の発展に、今後も一層の御尽力をお願いいたします。

結びに、静岡県砕石業協同組合の益々の御発展と皆様の御健勝を祈念して、お祝いの言葉とします。（代読 静岡県河川砂防管理課長 後藤 祐介 様）



第二十六回通常総会の結果報告

総会は組員十七名中、十四名が出席、委任状提出二名で、総会は有効に成立いたしました。

（来賓を含め計四十八名出席）

総会では、令和七年度事業及び収支決算の報告や令和八年度事業計画・収支予算等が審議され、すべての議案が原案通り承認されたほか、役員選挙が行われました。役員選挙の結果、川村靖理事長をはじめとする新しい執行部体制が決定いたしました。

なお、令和七年度の主な取組としては、関係団体との連名による二件の要望書提出と「採石場の概要」の作成・発行が報告されました。

「採石場の概要」の発行

当組合は、一九六五年設立で、令和七（二〇二五）は、六〇周年にあたります。記念の取組として、組員及び賛助会員の皆様で作成された各事業所の紹介原稿をとりまとめ、「採石場の概要」という冊子にして発行しました。



「採石場の概要」は、当組合ホームページ
<https://shizuoka-aiseki.jp>
「組員紹介」欄にも掲載。

要望書の提出 その1（R七・七月）
災害に強い社会基盤構築に向けた
予算措置等を要望

・要望者：道路舗装関係三団体
（アスファルト合材協会、
道路舗装協会、砕石業協同組合）

・要望先：静岡県交通基盤部長ほか

・要望内容

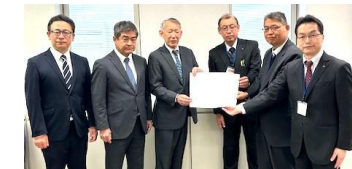
工事量減少等で
関係事業者の
経営環境が悪化
平常時から安定
経営が維持され
るよう公共事業
等の予算確保
を要望。

要望書の提出 その2（R八・三月）
鉄鋼スラグの取扱いに係る要望

・要望者：再生砕石関連三団体
（産業廃棄物処理協同組合、
解体工事業協会、砕石業協同組合）

・要望先：静岡県交通基盤部長ほか

・要望内容



鉄鋼スラグが市場
に浸透する一方、
再生砕石等の原材
料の「がれき類」
が大量在庫化。
まずは、県産品の
建設資材使用に
最優先に取り組ま
れるよう要望。

* 要望書提出の詳細は、当組合の
ホームページにも掲載しています。



「災害に強い社会基盤構築
に向けた予算措置等を
求める要望書」関係



「鉄鋼スラグに係る
要望書」関係

第二十六回通常総会御来賓

名誉顧問

参議院議員

（代理） 牧野 京夫 様

（代理） 鷺見 正親秘書 様

静岡県議会議員 相坂 摂治 様

静岡県議会議員 木内 満 様

静岡県交通基盤部関係 後藤 祐介 様

河川砂防管理課長 西川 茂 様

砂防課長 増田慎一郎 様

技術調査課長 包坂 隆弘 様

工事検査課長 川口 貴弘 様

道路保課長 代理 本橋 央行班長 様

政令市関係

静岡市土地政策課長 大石 剛久 様

関係団体

静岡県道路舗装協会副会長 田中 章 様

静岡県アスファルト合材協会会長 松浦 真明 様

静岡県建設産業団体連合会専務理事 石野 好彦 様

静岡県中小企業団体中央会事業部長代理 菊池 憲晃 様

静岡県中小企業団体中央会事業部長代理 菊池 憲晃 様

祝詞（メッセージ）

静岡県議会議員 和田 篤夫 様

静岡県砕石業協同組合 令和8（2026）年度 7月までの主な動き

「静岡県道路用砕石品質管理試験結果書
（令和八年度～九年度適用）の印刷発行

当組合の組員及び賛助会員のうち、令和八～九年度の二年間について、静岡県及び政令市（静岡市、浜松市）から使用承諾を受けた道路用砕石の試験結果を印刷、発行しました。



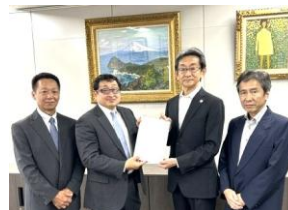
試験結果書は、当組合のホームページ
<https://shizuoka-aiseki.jp> の
「砕石について」欄に掲載しています。
（上記のQRコードからもどうぞ。）

軽油引取税の課税免除措置の延長等を求める
要望書を関係先に提出（令和八年七月二十四日）

採石場内の重機等を使う軽油は、令和八年度末を期限に、軽油引取税の課税免除措置を受けています。当組合では、今後も免税措置が延長されるよう静岡県砂利工業組合と連名で、要望書を提出しました。

< 要望書提出先 >
・静岡県知事
・静岡県中小企業団体中央会会長
・牧野たかお参議院議員
・静岡県建設産業団体連合会会長

（建前赴いて提出時の様子）



要望書や要望活動の詳細は、
当組合のホームページ
<https://shizuoka-aiseki.jp>
NEWS欄に掲載しています。

事務局あとかき

当組合は、団体設立（一九六五年）から六十年、法人化（二〇〇〇年）からも二十五年を経過しました。因みに川村 新理事長の趣味はボディービルとのこと。たくましい新理事長にあやかり、当組合もさらなるビルドアップ（活動の活性化等）を図りたいものです。